



《地域医療連携》 逆紹介率

＜項目解説＞

紹介率とは逆に、他の医療機関へ紹介した患者さまの割合を示す指標となります。症状が軽い患者さまや症状が落ち着いてきた患者さまには「地域のかかりつけ医」を受診して頂くことで、大きな病院への集中の回避や利便性や快適性を向上させる目的を果たすことができます。

＜当院の実績＞

【平成24年度】	19.7%
【平成25年度】	23.9%
【平成26年度】	15.8%

＜当院の自己点検評価＞

当院の地域医療連携室は、地域における医療機関との相互の連携を図るため病診・病病連携の推進に力を入れ、地域医療の発展に貢献したいと考えております。

主な内容としましては、予約診療・予約検査を中心に地域の医療機関との連携を図りながら、患者さまの医療への安心を高めるとともに、今後も地域医療に密着した患者サービスの向上に努めてまいります。

当院へのご紹介・ご質問につきましては、地域医療連携室までご連絡をお願いします。

尚、平成26年度より逆紹介率の算出方法を変更しております。

＜定義＞

逆紹介率（他の医療機関へ紹介した患者の割合）

＜算式＞

分子：逆紹介患者数

分母：初診患者数－（緊急入院の初診救急患者数＋休日・夜間に受診した外来初診患者数＋救急自動車により搬入された外来初診患者数＋初診健診精検受診者数）



《地域医療連携》 紹介率

＜項目解説＞

医療機関を受診した患者さまのうち、他の医療機関からの紹介で受診した患者の割合を示す指標です。地域医療における効率的な医療提供を実現するため、当該医療機関が他の医療機関と連携し、患者さまにもっとも適した医療を提供することが推進されており、紹介率は「どれくらい他施設と連携できているか」の目安となります。

＜当院の実績＞

【平成24年度】	17.4%
【平成25年度】	21.3%
【平成26年度】	7.5%

＜当院の自己点検評価＞

当院の地域医療連携室は、地域における医療機関との相互の連携を図るため病診・病病連携の推進に力を入れ、地域医療の発展に貢献したいと考えております。

主な内容としましては、予約診療・予約検査を中心に地域の医療機関との連携を図りながら、患者さまの医療への安心を高めるとともに、今後も地域医療に密着した患者サービスの向上に努めてまいります。

当院へのご紹介・ご質問につきましては、地域医療連携室までご連絡をお願いします。

尚、平成26年度より紹介率の算出方法を変更しております。

＜定義＞

紹介率（医療機関を受診した患者のうち、他の医療機関からの紹介で受診した患者の割合）

＜算式＞

分子：紹介患者数

分母：初診患者数－（緊急入院の初診救急患者数＋休日・夜間に受診した外来初診患者数＋救急自動車により搬入された外来初診患者数＋初診健診精検受診者数）



《地域医療連携》 脳卒中地域連携パス使用患者数

<項目解説>

脳卒中の診療においては、施設内外での診療体制が治療成績に影響を及ぼすことが広く知られています。地域連携パス（地域連携診療計画書）とは、それぞれの役割を担う医療機関が互いに連携を取り合い情報の共有をすることで、医療機関（主治医）が代わっても患者さまが安心して治療を受けることができるための取り組みとなります。一人一人の患者さまに対して、いかに継ぎ目のない医療を、地域一丸となって展開していくことが、大変重要なことです。地域連携パスを活用し、地域医療実践をしているかを示す大切な指標です。

<当院の実績>

【平成24年度】	4件
【平成25年度】	3件
【平成26年度】	0件

<当院の自己点検評価>

脳卒中（脳梗塞（こうそく）、脳出血、くも膜下出血）は突然に頭が痛くなったり、身体に麻痺が出たりしておきます。

生活習慣病をきちんと治療して脳卒中を予防する事が大切なのは言うまでもない事ですが、万一脳卒中になってしまったときに患者さまご自身又はご家族と医療福祉関係者が一丸となって病気に立ち向い、地域としてこれを支えていく必要があります。

つまり地域連携パスとは、患者さまの情報を適確かつ効率良く次の関係者に受け渡ししていくシステムあるいはツールであるため、急性期→回復期→自宅への経過をたどる脳卒中患者さまを一人でも多くカバーできるよう努力してまいります。

<定義>

脳卒中地域連携パスの使用患者の実数

<算式>

実数